

20 学 校 人 権 教 育

(1) 人権教育研究指定校事業及び人権教育総合推進地域事業

学校における人権教育の諸問題について研究を委嘱し、指定校並びに県内各学校における人権教育の資質向上及び進展に努めた。

ア 文部科学省指定人権教育研究指定校

(ア) 研究期間 2 か年

(イ) 指定校 4 校

平成27, 28年度	飯田市立龍江小学校 長野市立松ヶ丘小学校	平成28, 29年度	佐久市立浅科中学校 池田町立高瀬中学校
------------	-------------------------	------------	------------------------

イ 文部科学省指定人権教育総合推進地域事業（1 地区）

阿智村（平成27～29年度）

(2) 学校人権教育研修会

学校人権教育研修会を、さらに効果的なものとするため、平成 22 年度から教職員向け研修会の開催方法の見直しを行った。

教学指導課心の支援室主催の学校人権教育研修会（中南信と東北信別に 2 会場で開催）と教育事務所ごとに開催していた春期の学校人権教育連絡協議会を合わせ、効果的な研修と協議の場とした。（学校人権教育研修・連絡協議会）

また、同和教育の取組の中で積み上げられてきた成果を引継ぐとともに、新たな指導方法を学ぶための研修の場を設けた。（学校人権教育ファシリテーター研修会）

ア 期日・会場

学校人権教育研修・連絡協議会

期 日	参 加 対 象	会 場
5 月 17 日	中信地区の小、中、特別支援学校の教職員	松本合同庁舎
5 月 19 日	北信地区の小、中、特別支援学校の教職員	更埴文化会館
5 月 20 日	東信地区の小、中、特別支援学校の教職員	佐久合同庁舎
5 月 31 日	南信地区の小、中、特別支援学校の教職員	総合教育センター
6 月 1 日	高等学校の教職員	総合教育センター
6 月 6 日	飯田地区の小、中、特別支援学校の教職員	飯田合同庁舎

学校人権教育ファシリテーター研修会

期 日	参 加 対 象	会 場
8月8日	県内の小、中、特別支援学校の教職員	総合教育センター

イ 研修内容

- (ア) 行政説明 「学校人権教育の推進について ～『人権教育だより』および『部落差別について』の活用～」
- (イ) 講演 「同和問題の現状と課題」
「少年院出院者の立ち直り支援」
「笑顔はひとをしあわせにする」
「心のバリアフリー」 等
- (ウ) 分科会 「各学校の取組内容について」

ウ 参加者 691名

(3) 学校人権教育連絡協議会

校種間相互の連携を進めるとともに、学校における人権教育のあり方について理解と認識を深めることによって、教職員の人権意識の高揚と学校における人権教育の充実を図った。

ア 期日・参加対象地域・会場

期 日	運営委員会	会 場	人数	地 域
5月19日	第1 ブロック	更埴文化会館	60	中野市、飯山市、上高井郡、 下高井郡、須坂市、下水内郡
12月6日		須坂園芸高校	28	
11月14日		野沢温泉中学校	33	
11月4日		平野小学校	101	
5月19日	第2 ブロック	更埴文化会館	66	長野市北部、上水内郡
9月5日		長野工業高校	20	
11月17日		松ヶ丘小学校	40	
9月7日		戸隠中学校	25	
5月19日	第3 ブロック	更埴文化会館	48	長野市南部、千曲市、埴科郡
11月21日		松代中学校	13	
11月16日		西条小学校	35	
11月30日		坂城高校	15	

期 日	運営委員会	会 場	人数	地 域
5月20日	第4 ブロック	佐久合同庁舎	50	上田市、東御市、小県郡
11月1日		上田合同庁舎	63	
5月20日	第5 ブロック	佐久合同庁舎	56	佐久市、小諸市、南佐久郡、 北佐久郡
11月8日		佐久合同庁舎	62	
5月31日	第6 ブロック	総合教育センター	46	岡谷市、諏訪市、茅野市、 諏訪郡
12月1日		茅野高校	70	
5月31日	第7 ブロック	総合教育センター	52	伊那市、駒ヶ根市、上伊那郡
11月7日		伊那弥生ヶ丘高校	70	
6月6日	第8 ブロック	飯田合同庁舎	117	飯田市、下伊那郡
10月24日		飯田合同庁舎	107	
5月17日	第9 ブロック	松本合同庁舎	19	木曾郡
11月22日		日義中学校	28	
5月17日	第10 ブロック	松本合同庁舎	59	松本市、塩尻市、安曇野市、 東筑摩郡
11月8日		波田小学校	42	松本市
10月18日		塩尻志学館高校	16	塩尻市、東筑摩郡
11月15日		穂高西中学校	35	安曇野市
5月17日	第11 ブロック	松本合同庁舎	18	大町市、北安曇郡
11月4日		池田小学校	43	
6月1日	高校（春期）	総合教育センター	109	高等学校（公立、私立）

イ 研究内容

- (ア) 講義 人権教育の現状と方向について
- (イ) 講演 個別の人権課題にかかわる内容
- (ウ) 授業研究会 人権教育研究指定校等の授業公開と研究会
- (エ) 研究協議 校種間の連携、指導計画の作成、人権課題の扱い、各校の取組と課題等について分散会に分かれて研究協議を行う。

ウ 参加者 1,510人

(4) 「人権教育推進プラン（人権教育指導の手引改訂版）」及び「人権教育指導資料集」の周知

「人権教育推進プラン」及び「人権教育指導資料集」について、学校人権教育研修会や学校訪問等において、その活用方法にかかわる説明を行い、各学校での活用を依頼した。

(5) 「人権教育リーフレット」の作成と配布

地域の人権課題を中心にすえた取組をまとめた人権教育リーフレット「いま ここから自分から 5」を作成し、各学校へ配布した。

(6) 「人権尊重の視点に立った学校づくり」パンフレットの作成と配布

文部科学省人権教育研究指定校の取組概要や特色ある実践、全体指導計画及び年間指導計画等をまとめたパンフレットを作成し、各学校へ配布した。

(7) 人権教育講師の派遣

いじめ等に苦しんだ経験者から、いのちの大切さと人権の尊さを学ぶ授業・校内研修会への講師派遣

・派遣校数：70校　・講演延べ回数：98回

(8) 子どもの性被害防止教育キャラバン隊の派遣

平成26年11月21日に公表された「子どもを性被害から守るための取組みについて」に基づく予防の取組みとして、子どもがインターネットを介した性被害の被害者にも、また加害者にもならないようにするため、学校外の人材を活用した「子どもの性被害防止教育キャラバン隊」を派遣した。

・派遣回数：延べ126回（県立高校延べ105回、私立高校等8回、公立中学校9回、特別支援学校高等部4回）

・性被害防止教育啓発リーフレットを作成し、県内のすべての高校1年生および中学生に配布、指導。